

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
平成28年度事業 点検・評価調書

4-I-18

4-I-18

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	駐車場、トイレ、休憩所等周辺整備
	節	I.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等		
事業(施策)名	18 遺跡周辺の駐車場、トイレ、休憩所等整備		事業主体	佐渡市観光振興課
			関連団体	佐渡地域振興局企画振興部、佐渡市世界遺産推進課、佐渡市建設課、(株)ゴールデン佐渡
事業実施期間	H28～H34			
事業概要	【事業目的】			
	○ 遺跡周辺の駐車場、トイレ、休憩所等の周辺整備により、来訪者の増加への対応を図る。			
事業実績	【事業内容】			
	○ 需要・渋滞予測等を踏まえ、必要箇所での整備を行う。			
今後の取組・課題	【事業成果】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 駐車場、休憩所については、候補地の検討を行っている。</li> <li>● トイレ整備については、洋式化も含め3年間で整備計画を進めているが、遺跡周辺のトイレは1箇所のみ(実施済み)</li> </ul>			
事業評価	【課 題】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 駐車場については、関係機関と調整が必要。休憩所は、まち歩きのしやすさの視点に立った取り組みを構築する必要がある。</li> </ul>			
事業評価	【今後の取組】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 今後、庁内でWG等を立ち上げ、まち歩きを含め増加が予想される来訪者の導線確立をH29年度中に行う。</li> <li>■ 鶴子銀山や西三川砂金山の公開については、来訪者受入れのための駐車場確保が困難であることから、林道への路上駐車を誘発するような広域誘導を対象とする積極的な公開は考えていないとの市の考えを踏まえ、トイレ整備の必要性等を検討する。</li> </ul>			
事業評価	【事業の達成度】			
	[ a (b) ・ c ]			
	◇ トイレ整備及び駐車場、休憩所の候補地の検討を行い、概ね計画通りに進んでいる。			
事業評価	【事業実施の効果】			
	[ a (b) ・ c ]			
	【総合評価】			
[ A (B) ・ C ]				

a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。